

## 令和2年第4回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年4月22日（水）  
開 会 14時00分  
閉 会 14時50分  
場 所 横田庁舎 三階 大会議室  
出席委員 荒金勇吉教育委員 谷尻圭子教育委員  
福田教育長職務代理者 塔村教育長  
委員会事務局 永瀬教育魅力課長 吉川結婚子育て応援課長  
岸本教育魅力課課長補佐 長谷川教育魅力課課長補佐

※高橋委員欠席

（挨拶）

塔村教育長

・新型コロナウイルス感染症関係について

今月16日に緊急事態宣言の対象が全国に広げられた。島根県でも20日から県立学校を休校、市町村でも同様の対応をお願いしたいと要請があった。奥出雲町でも小中学校を20日から休校としている。その他、放課後児童クラブは夕方から受け入れそれまでは小学校で受け入れを行っている。幼稚園については通常通りだが、できるだけ家で過ごしてほしいと要請している。

終息を目指し、一致団結して取り組んで行きたい。また、人権侵害、噂やデマによるいやがらせが生じてしまわないかということを危惧している。

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

《議事》

事務局

議題第5号 奥出雲町教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について。  
（資料により説明）

塔村教育長

議案第5号について質疑を行う。  
（質疑なしの声）

議案第5号について、採決を行う。  
（異議なしの声あり）

本案は、議案のとおり承認された。

	<p>続いて議案第 6 号 奥出雲町国際交流員設置に関する規則及び奥出雲町外国語指導助手設置に関する規則の一部を改正する規則について。</p>
事務局	<p>議案第 6 号について説明する。 (資料により説明)</p>
塔村教育長	<p>議案第 6 号について質疑を行う。 (質疑なしの声)</p> <p>議案第 6 号について、採決を行う。 (異議なしの声あり) 本案は、議案のとおり承認された。</p>
	<p>続いて議案第 7 号 奥出雲町立学校水泳プール管理規則の一部を改正する規則について。</p>
事務局	<p>昨年度移転改築した横田小学校プールの住所を改めたものである。</p>
塔村教育長	<p>場所は横田幼稚園の隣。見学をまたの機会に行いたい。 議案第 7 号について質疑を行う。 (質疑なしの声)</p> <p>議案第 7 号について、採決を行う。 (異議なしの声あり) 本案は、議案のとおり承認された。</p>
福田委員	<p>横田地域で使える学校プールはここだけか。横田地区の横田小学校以外の学校は、横田公園のプールを使うのか、ここを使うのか。</p>
塔村教育長	<p>ここを使うことになる。所管が建設課であるため今回議題には上がらないが、横田公園プールは廃止になる見込みであり、ここのプールに利用を集約する予定。 中学校の授業もここで行う予定である。経緯としては、公園プールの改修時期が来ており、多額の投資が必要となることから新プールに集約しようという流れになった。横田地域にプール一つとなってしまったが、仁多地域においても集約していく流れである。</p>
塔村教育長	<p>続いて報告第 2 号 令和 2 年度当初予算について。</p>
永瀬課長	<p>3 月議会で審議いただいた令和 2 年度当初予算について、教育委員会所管分を抜粋</p>

	<p>した資料で説明する。 (資料により説明)</p>
吉川課長	<p>結婚・子育て支援事業について説明する。 (資料により説明)</p>
塔村教育長	<p>質疑があればお願いします。</p>
荒金委員	<p>地域学習拠点施設について、詳しく教えて欲しい。</p>
塔村教育長	<p>(概略を説明)</p>
福田委員	<p>校内通信設備整備事業が繰越ということだが、現在どこまで進んでいて、今後どう進めていくのか。</p>
塔村教育長	<p>内容は全額繰越である。また、今年の補正予算でも端末購入費を計上予定である。経緯としては、国の整備計画が5年前倒しになり、一気に小学生、中学生全員に一人一台という方針が急に出てきたことが背景にある。現場の工事は今年度早いところで実施予定だが、機器は恐らく間に合わないという見通し。校内LAN環境、町内小中学校は国の基準に満たない現状であり、整備により高速化を図る。</p>
谷尻委員	<p>整備の優先順位はないのか。</p>
塔村教育長	<p>これまでは学年で優先順位があり、小5、6、中1を先に一人一台。その後、中2、3という計画があった。それがGIGAスクール構想というところで小1から中3まで一気に進めようということになった。</p>
福田委員	<p>今のような状況で、ものすごく急がれる話。これから先もどうなるかわからない。なるべくスムーズに進めて欲しい。</p>
谷尻委員	<p>私も同意見。一ヶ月でも早く進めて欲しいという気持ち。もう一つ、子育て支援でファミリーサポート事業について。三成保育所の頃、この事業をやりたかったが、会員というか請け負ってくれる人が見つからなくてできなかった経緯がある。今回対象となってくれる人がいそうなのか。</p>
吉川課長	<p>現時点では、保護者の間で、自分の子どもを連れて帰るから一緒にというケースを想定している。</p>
谷尻委員	<p>それだったら短い時間でも見てくれるかもしれない。送りは家庭から連れてきてく</p>

	れるが、帰りは急な事情がありえる。看護師さんとか急に迎えにいけなくなることも。そういう保護者から以前から要望は多かった。
塔村教育長	報告第2号について、以上。
福田委員	スポーツ合宿推進事業の今年の見通しはどうか。
塔村教育長	現状、全事業が延期。インドについても仕切り直し。日本代表も6月来町予定だったが当面無理である。その先については検討中であり、判断の際は全国的にアナウンスがあるのではないかと見通しはなかなか厳しい。
福田委員	了解した。
塔村教育長	今年度から、不登校支援専門員ということで 卯木先生に勤めていただいている。また、魅力化協議会がなくなったが、松田先生に学校再編の専門員として所属いただいている。
谷尻委員	実際のところ、昨年度どれくらい不登校の児童生徒はいるのか。
塔村教育長	正確な数字は今すぐ出てこない、10数名いたかと思うが。
谷尻委員	専門員としてついていただけるのはありがたい。家族の問題もあり難しいところもあるが。あえて連れ出すのではなく、家庭で支援する仕組みを作れば。
福田委員	居場所作りも大切。そこに出てこれない子どもをどう支援するか。
谷尻委員	湯村におんせんキャンパスがフリースクールとしてある。そういうところに通っている子どもはいるか。
塔村教育長	以前いた。県補助を受けているので、町とも連携しながらやっていた。ただ、雲南市ということもあり、通いにくいと言う声もあった。
事務局	(新規配属職員紹介)
永瀬課長	資料4のところで、配置図、業務、事務分掌、行事予定を載せている。行事については既に中止、延期があっているので当初予定ということになる。
事務局	資料6について、今年度定例会の予定である。次回5月25日だが、例年だと任期満了に伴う新教育委員の着任日ということになる。通常懇親会を併せて企画すると

	<p>ころだが、新型コロナウイルス感染症の状況も不透明であり、改めて連絡をさせていただく。新しい教育委員について、専任同意の議決が必要。議会が5月15日に開かれる予定でありそこで図る予定。</p>
福田委員	<p>専門家会議の流れを聞いていると、5月6日に解除は難しいように思える。そうになると学校の再開も難しい。そうなった時に子どもたちがどうなるか。今回要請を受け入れたのはやむをえないが、仮に10日間宣言が延長された場合、恐らく島根県知事は休校要請を延長するだろう。そうなった時、町としての心構え、見通しについて聞かせていただきたい。</p>
塔村教育長	<p>様々なパターンが想定される。良い方から想定すると、6日に解除され、7日から出校できるパターン。次は県知事が休校要請を延長しないパターン。この場合、いつどのように出るか分からないが、連休期間中でも臨時の校長会を召集し、対応を検討する。次にこのまま休校要請が延長されるパターン。手順を踏んでの休校要請となると、教育委員会の判断で再開というのは難しい。今後国内の状況、あるいは国内が好転したとしても島根県が悪くなる状況、これらを見ながら対策していく必要がある。当然、長期化も覚悟して対策が必要。町の支援については学校ごとに細かくやっていただいている。危惧しているのは教職員の休暇の取扱い、在宅勤務についても検討していただいている。本来、在宅でも授業の動画配信も検討すべきだが、そのまま流すというのは難しい。</p>
谷尻委員	<p>ジョーホーのチャンネルを活用できないか。せっかく全町に巡っている。新1年生は学校に行きたいのに行けない。1年生だけではないが、もやもやした気持ちを抱いていると思う。何時何分から放送で、1年生だけの体操をします。とか、2年生の漢字練習をします。とか、学習支援とまではいかないまでも、そういった取り組みができないか。せっかくケーブルテレビがあるのにもったいないと思う。お母さんたちもストレスがたまるとは。小学校は休み、幼稚園はやっている。となると、幼稚園の子は何で自分では行かなくちゃならないのか。となる。体育の先生が体操とかやれそうな気がするのだが。</p>
塔村教育長	<p>体操と言うことであれば、既存の体操を活用したほうが良い。ジョーホーで授業をやろうとするのであれば、一般的な単元の授業というのは可能であっても、そこに付随する考え方とか、そういったところを伝えるのは難しい。市町村教育委員会単独で対応するには限界があり、県教育委員会の力が必要。教育センター等の力も借りながら、少しずつ配信等にも対応していくのが現実的な流れになる。</p>
福田委員	<p>双方向でなければ授業にならない。テレビを見て授業になるかと言われると、ならない。資料提示の方法にすぎない。非常に難しい。できるのが理想だが。</p>

塔村教育長	次に、夏休みの問題も出る。今は文科省として短縮の必要はないと言っているが、もし6日から休校が延びるとなれば、方針を変えてくると思われる。
福田委員	一ヶ月以上休校となると学校が困る。教材を省かないといけない。その労力は大変なもの。
塔村教育長	今の文科省の見解としては、単元について、家で学習すれば履修したものとみなす。とまで示されている。
谷尻委員	容認できない。
福田委員	勝手な判断だ。子どもに責任を持つ教員としてはそんなわけにいかない。
塔村教育長	現実問題として、6日から延長されれば、行事を省いて対応せざるをえないのではないか。
福田委員	行事を省くと子どもが気の毒ではあるが。もし延長されれば、教員を集めて学年ごとの単元の構成を町として見直すとか、力を合わせて対応が必要。校長会が調整してくれるのが一番いいが。
谷尻委員	学校でバラつきが出たら大変。
福田委員	そうならないよう、町として対応していかないといけない。
荒金委員	今、学校現場の先生方はどうしておられるか。
塔村教育長	全部見て回ったわけではないが、中学校では生徒と電話連絡をとりながら様子を確認しておられた。かなりの課題を作成し、配布したりしておられた。
荒金委員	配布は自身で？
塔村教育長	取りに来てもらうような方式。もし生徒が同行してくれば、図書館の本の貸し出しも併せて行ったりしていた。特別支援学級の児童は学校で受け入れて支援して。という感じであった。当面、普段より忙しいのでは。
福田委員	多分、いないがゆえに忙しいと思う。
谷尻委員	新しく着任された先生は、地域のことも名前も顔もわからない。校長先生、教頭先生がサポートしながらやっていかないとけないし、散歩というか自主的に地域も

福田委員

みないといけないだろうし、難しい4月だと思う。暗い感じがしてしまう、いたたまれない気持ち。

早い終息を願うしかない。

< 次回定例会は5月25日（火）午後4時～ >

（以上、定例会終了）

会 議 録 署 名

塔村 俊介

谷尻 圭子